

東海高校総体競泳あす開幕

東海高校総体水泳の競泳は20、22日、名古屋市の日本ガイシアリーナで行われる。8月に同会場で実施する全国総体の出場を懸け、静岡、愛知、岐阜、三重の各県代表が競う。

【男子】各県総体の記録を見ると、2000メートル個人メドレーは松本周也(伊東)の2分1秒64がトップ。優勝に期待が懸かる。飛龍はリレー3種目で豊川や中京大中京など愛知勢を追う。県総体で2分0秒44の大会新を記録した2000メートルバタフライの小林拓(浜松市立)

男子 松本(伊東)200個メドV期待

女子 愛知勢に割って入れるか

もメダル獲得が有力視される。

【女子】県総体で50、100メートル自由形を制した松永爽羽(城南静岡)や、県総体の1000メートル背泳ぎで唯一、全国大会出場標準記録を突破した加藤杏樹(静岡商)が愛知勢に割って入れるか。県総体を3連覇した2000メートル平泳ぎの山口みどり(静岡商)は4県で3位の好記録(2分34秒60)を持つ。2000メートル自由形の今村涼花(静岡雙葉)や2000メートル背泳ぎの桐山佳穂(浜名)からも表彰台を狙う。

(青木功太)